

校長室通信

南小国町立南小国中学校

令和元年 11 月 22 日(金)No27
文責 狭間卓史



切り拓く

11月5日(火)、本校で高校等説明会を開催しました。当日は7校の担当者の方々にお越しいただき、各学校の特徴や卒業後の進路状況等について説明いただきました。その中には地元校である小国高校にもおいでいただきましたが、その学校説明は本校卒業生(昨年度の生徒会長)が中心になってのものでした。

小国高校の良さを自信を持って自分の言葉で語るその姿はとても凛々しいものでした。本校では一年生のうちから進路選択への意識を高めるという理由から全学年での参加としていますが、先輩の堂々とした姿は何よりも説得力がありました。来年は今年の三年生の中からそういう生徒が出てくるのだろうと思うと今から楽しみです。



【堂々とした姿】

50年後の未来

11月10日(土)、小国町役場きよらホールにて、町制50周年記念式典が開催され、本校からは吹奏楽部がオープニング演奏として参加させていただきました。開式前にはこの日のために撮影された町内の児童生徒全員のメッセージ映像が上映されていましたが、こういう節目の時に中学生として、演奏し、映像記録として残ることは恵まれた事だと思わずにはいられませんでした。素敵な記念誌も作られており、全家庭に配られるとの事ですが、その中には「先人への感謝の気持ちを忘れず、挑戦する気持ちを持って新たな可能性を切り拓いていく」という高橋町長の言葉が記されています。・・・その思いを託され体現していく本校生徒らが、次の50年後(100周年)の節目を笑顔一杯に迎える事を願ってやみません。



【未来の主演】

成長した姿

今月は町内各小学校で学習発表会が開催されました。教頭と私とでそれぞれの小学校を参観させていただきましたが、小学生の元気の良い挨拶と真剣な発表の姿勢を嬉しく思いました。本校生徒もこういう学びの延長に今がある事を考えた時に、中学校で仕上げていくことの責任をあらためて感じる時間となりました。また中原小には本校吹奏楽部の出番も作っていただきましたが、中原小を卒業した生徒にとっては何よりも嬉しい時間になったはずです。立派に育ちつつある生徒をこれからも見守ってやってください。



【立派に成長しています】

つながる

11月10日(日)、阿蘇中学校を会場として、第15回阿蘇フォーラムが開催されました。これは阿蘇郡市内の全小中学校のPTAがつながりあい、ともに学び合うことも目的に開催される研修会です。この日は保護者・各学校職員・教育委員会関係者等、総勢400人を超える参加者が学び合いました。本校からも9人が参加しましたが、その中でも下城PTA会長と、小田母親委員長は大会運営者としての参加でした。「阿蘇はひとつ」という合い言葉のもと、各学校の実践をつなぎ、人をつなぐというこの研修会の意義には大きなものがあります。次年度も開催される予定ですので、ぜひ多くの方にご参加いただけたらと思っています。



【阿蘇郡市PTAのリーダー役、ありがとうございました】